

学報

GAKUHO

2022.7
vol. 59

特集

国際教育学部 2023年4月開設予定 先端の看護教育

聖書のことば／クリストファーニュース／新任教員の紹介／私たちの就活サクセスストーリー
研究科長就任のあいさつ／サークル×学長表彰／専門学校通信／聖隷学園だより
後援会報告・学友会から／図書館からのお知らせ



聖隷クリストファー大学



聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校

聖書のことば

子供たち、主に結ばれている者として両親に従いなさい。それは正しいことです。

「父と母を敬いなさい。」これは約束を伴う最初の掟です。

「そうすれば、あなたは幸福になり、地上で長く生きることができる」という約束です。

父親たち、子供を怒らせてはなりません。主がしつけ諭されるように、育てなさい。

エフェソの信徒への手紙6章 1～4節

石川啄木の作品に、「たはむれに母を背負ひて そのあまり軽きに泣きて 三步あゆまず」という短歌がある。

一知半解ながら母を介護する啄木の姿を想う。

他方、この短歌に依拠したかのような川柳に「啄木の ようにはゆかぬ 母メタボ」がある。

家庭での「老々介護」は今や「9060問題」と呼ばれるほど、社会問題化している。福祉施設や家庭において介護にあたられる方々は年齢、体力、経済力とも限界状態に陥っている。川柳子は、啄木の短歌を振るようにして、介護の現場に生じている深刻な問題を描出しているように思う。

介護の仕事は、尊い業と言われる。そこには、介護に携わる方々の善意と献身的な奉仕に依存し続けている現実があることを看過できない。

『わたしの喜びのは 愛であっていけにえではない…ホセア6:6』と告げる神は、十戒を通して「あなたの父母を敬え」という戒めを石板に針描させている。

早朝、介護演習に向かう学生の実習着姿が、神々しく映える。2年間の礼拝と学びを通して「隣人愛」を携えた本校生が、介護の現場で輝き続けて欲しいと祈る。

渋民村の曹洞宗宝徳寺に生まれた啄木は、青年時代にキリスト教に出会う。自身はキリスト教に距離を置くが、実妹ミツはミッションスクールに学び、後にキリスト者となる。

その後、婦人伝道師として聖公会系の教会や福祉施設に仕えていった。若き日にイエス・キリストの隣人愛の教えにであったミツは80歳で天に召されるまで、日本の社会事業家としても人々に奉仕する生涯を送ったことを覚えない。

(4月某日介護福祉専門学校・朝の礼拝より)

聖隷学園宗教主任 永井 英司



特集

国際教育学部 2023年4月開設予定

「国際」＝「多様性から学び合う」

新しい時代の学びをひらく 教育・保育・心理のスペシャリストを養成

国際教育学部こども教育学科 入学定員／50名

取得できる
免許・資格

小学校教諭一種 免許状^{※1} 幼稚園教諭一種 免許状^{※1} 保育士 資格^{※2}
公認心理師^{※3} 認定心理士 国際バカロレア教員(PYP) 特別支援学校教諭 免許状^{※4}



学部長予定者 太田 雅子 教授

「こども」の育ちを支えることは、「未来」をつくること

現代は、先を見通すことが困難な時代です。このような時代には、解き方が決まった問題に答える力よりも、自ら問いを立てて、他者と協働しながら新たに価値を生み出していくような力が必要とされます。

この新しい時代をリードする教育・保育・心理のスペシャリストを養成するため、聖隷クリストファー大学では「国際教育学部こども教育学科」を開設します。学部名の「国際」には、「多様性を認め合い、多様性から学び合う」という意味が込められており、あらゆる問題を、地球を1つの単位として考えられる視野をもち、新しい価値を創造できる人財の養成を目指します。本学部には「教育」「保育」「心理」の3つの柱があります。この柱をつなぎ合わせる要となるのが「国際＝多様性から学び合う」です。

「未来」を予測する最善の方法は、それを自ら「つくること」です。

さあ、私たちとともに、子どもたちとともに、輝かしい「未来」をつくっていきましょう。

※1 教職課程認定申請予定。ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期等が変更となる可能性があります。

※2 保育士養成施設指定申請予定。

※3 大学卒業後、大学院にて指定科目の履修か、認定施設にて2年間の実務経験を経て、国家試験に合格する必要があります。

※4 星槎大学開講科目の単位取得により取得します(一種または二種)。受講には別途費用がかかります。

01 複数の資格を組み合わせて取得できる!

1年次は基礎を中心に学び、2年次より資格取得に向けての学びを本格的に始めるため、複数の資格からめざす資格を組み合わせて自分の夢に向かって学ぶことができます。

※取得可能な組み合わせには一定の条件があります。



02 21世紀型の教育を学べる!

本学は全国で8校目、東海北陸地方では初めて国際バカロレア教員(PYP)養成大学として認定されました。21世紀型のアクティブな学びを実践する教師・保育者として国際的に活躍できます。



03 地域全体がキャンパスに!

歩いて行ける距離に、聖隷グループのこども園・小学校・中高等学校・障がい児施設などの施設があります。この恵まれた立地を生かした体験的な授業が豊富にある本学は、地域全体がキャンパスになる最高の学修環境です。



04 1年次から実践ができる!

1年次から学内の「子育てひろば」での保育士体験、2年次から小学校での「インターンシップ」があります。他大学よりも早くから実践的な経験ができるため、理論と実践をバランスよく学ぶことができます。



05 発達支援について深く学べる!

発達障がいの子どもが増えている今、保育・教育の現場では発達支援の力が求められています。教育・福祉・看護・リハビリテーションの学部がある本学だからこそさまざまな角度から発達について深く学ぶことができ、実践力が身につきます。

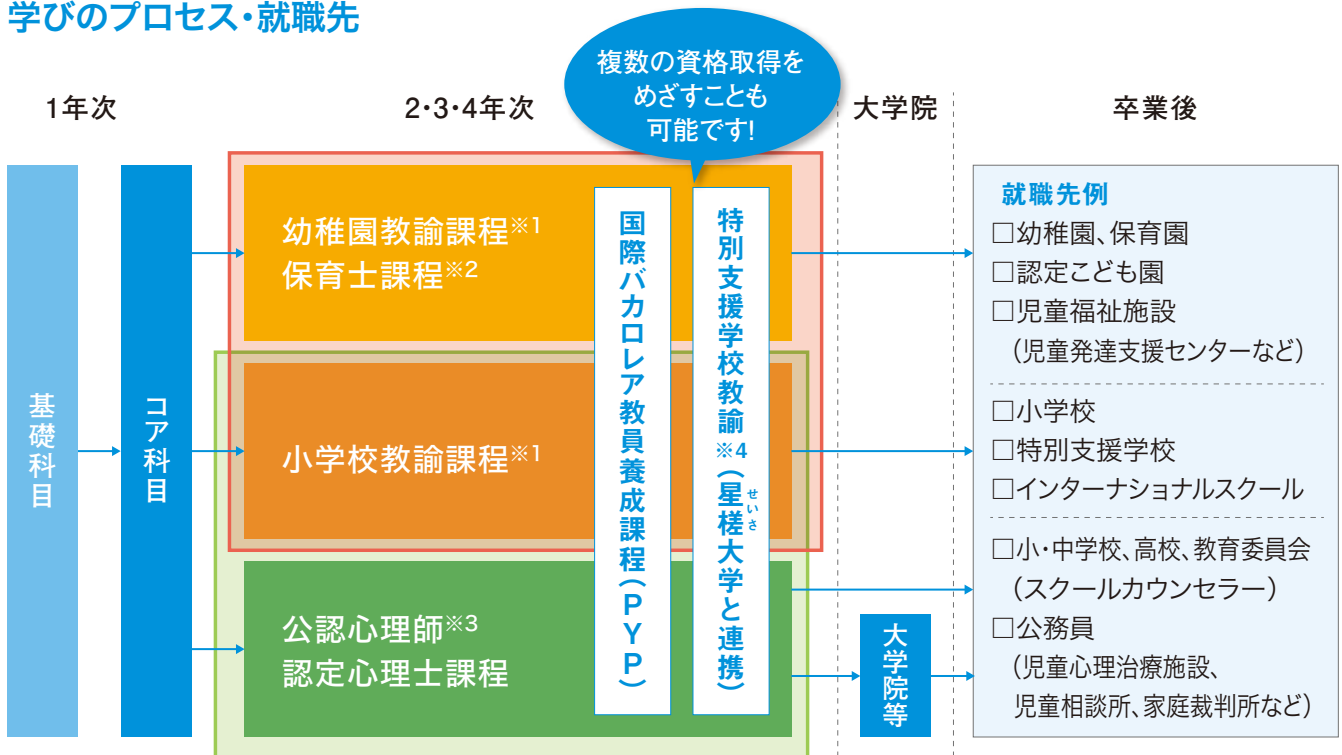


06 教育×心理のスペシャリストをめざせる!

公認心理師の資格取得をめざせます。公認心理師は、日本では心理職における初めての国家資格です。本学部では、心理に関する支援を必要とする児童・生徒・保護者の相談に応じ、助言・指導などの援助を行うことができる人材を養成します。



学びのプロセス・就職先



※1 教職課程認定申請予定。ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期等が変更となる可能性があります。

※2 保育士養成施設指定申請予定。

※3 大学卒業後、大学院にて指定科目の履習か、認定施設にて2年間の実務経験を経て、国家試験に合格する必要があります。

※4 星槎大学開講科目の単位修得により取得します（一種または二種）。別途費用がかかります。

教職センター開設

2022年4月より、教職支援の拠点として2号館4階に教職センターを開設しました。現在は、小学校教諭や特別支援学校教諭を目指す学生を対象に支援しています。教職センターでは教育現場で求められる実践力と実践をとおした理論を構築できる基礎を育成します。そのために、次の取り組みを行っています。

- ① 小学校教諭や特別支援学校教諭を目指す教員採用試験対策
- ② 教育実践力をつけるための円滑な教育実習や小学校インターンシップ実習の企画・運営
- ③ 教育実践の理論化を見据えた教職に関する実践力形成支援企画
- ④ 地域と共に歩むための、静岡県・浜松市教育委員会、浜松市校長会、実習受け入れ校との情報交換
- ⑤ きめ細やかな教職に関する個別相談と支援

ご来学の折には、ぜひお気軽にお立ち寄りください。



センター長
飯田真也



センター臨地教授
中道充義



センター臨地准教授
竹村祥子



教職センターの様子

特集 先端の看護教育



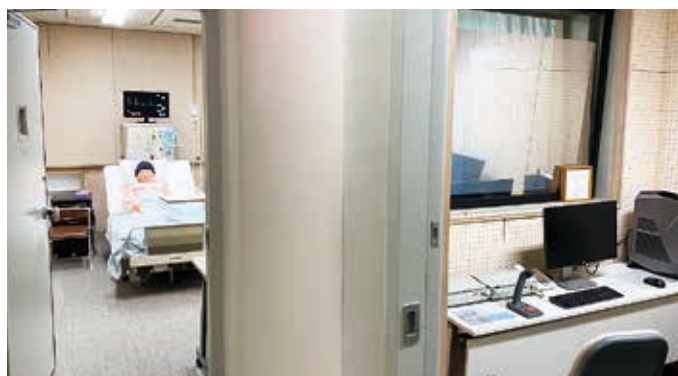
看護学部では、看護基礎教育において、実際の臨床場面などの環境を擬似的に作り、臨床で経験することをシミュレーションを通じて学ぶことができる教育環境を導入しています。シミュレーション教育では、学習者による体位変換や吸引などの看護介入を、実際の臨床のなかで患者にケアするように、臨場感をもって体験することが可能です。また、実際の患者に看護介入をする前に「安心して失敗できる」点もシミュレーション教育の利点です。

新型コロナウイルス感染症により、臨地での実習が制限されることのある状況において、質の高い教育を実践するためのシミュレーション教育環境の一部をご紹介します。



1504シミュレーションルーム1

高性能シミュレータ1台および大型ディスプレイ、マルチスクリーンなどの設備が整っているシミュレーションルームです。実習時などの少人数のグループでの学内演習に適しています。バーチャルリアリティや360度動画撮影用カメラなどの映像機器も充実しています。



1309シミュレーションルーム2

高性能シミュレータ1台および映像機器があり、演習室に隣接してコントロールルームが設置されています。コントロールルームでは、遠隔的な高性能シミュレータの操作や看護実践をハーフミラー越しに観察することができます。ハーフミラーによって演習室内からコントロールルームは見えない作りになっています。



高機能患者シミュレータ

これまで演習で使ってきた人型の人形(マネキン)とは違い、遠隔操作によって脈拍、呼吸、血圧、顔色などが再現され変化します。内蔵したスピーカーによって会話することもできます。また、体位変換や吸引など看護介入が可能であり、実際の病院で患者に対するように、臨場感をもって実践能力を培うことができます。



模擬患者によるシミュレーション教育

新型コロナウイルス感染拡大により、実習を病院などの臨地から学内に変更し、対面による演習から遠隔による実施に急遽変更したケースが相次いでいます。本学看護学部では、コロナ禍における教育手法として、患者・学生双方にとってより安全な「模擬患者」を登用するケースが増えています。「模擬患者」とは、実際の患者と同じような症状や会話を再現できる患者役を演じる人のことです。本学の卒業生や大学近隣の施設スタッフなどが模擬患者の養成研修を受講し、模擬患者として協力しています。看護実践能力の向上のため、できるだけ臨床を模した環境を学内で構築し、シミュレーション教育を推進しています。



早産児高性能シミュレータ

リアルタイムで状況変化のコントロールが可能な早産児高性能シミュレータを看護学部としては日本で初めて導入しました。喘鳴、心雑音も聴取され、陽圧換気、気管内挿管、吸引も実施可能です。超出生早産児の無呼吸状況のシナリオも搭載し、NICUの急性期看護をより忠実に再現できます。



大型ディスプレイ

75インチの大型ディスプレイを3台設置しています。シミュレーション教育を行う上で環境設定用の背景映像を映し出したり、看護実践の場面を映して多くの学生が観察できるモニターとして使用しています。学内であれば移動が可能で、講義教室でのプレゼンテーションのモニターとしても活用することができます。



リア投影型スクリーン&単焦点プロジェクター

およそ120インチのリア投影可能なスクリーンと単焦点プロジェクターを3台設置しています。プロジェクターにさまざまな背景を映し出すことができます。背面にプロジェクターを置き撮影するためスクリーンの前に人がいても妨げになりません。

CHRISTOPHER ★ NEWS

クリストファーニュース 2022JAN.—JUN.



新年度の開始

4月4日、アクトシティ浜松 中ホールにて、大学・大学院ならびに介護福祉専門学校合同の入学式を執り行いました。翌日の4月5日から7日には、新入生オリエンテーション・在学生ガイド



ンスが行われました。4月8日には、上級生が企画したレクリエーションを行う新入生セミナーを開催しました。看護学部では、絵しりとりやジェスチャーゲーム、クイズなどを



チーム戦で行いました。リハビリテーション学部では学科ごとにレクリエーションが行われ、自己紹介を交えたカードゲームや地図作成ゲーム、英語禁止の説明ゲームなどを楽しみました。社会福祉学部では学科ごとに分かれ、自己紹介やキャンパスツアー、学校・教員に関するクイズゲームなどを行いました。新入生にとって、同級生や上級生と楽しく交流し、大学生活をスタートをする機会となりました。

国際保健医療福祉プログラム(副専攻)への発展

4月から全学部を対象に「国際保健医療福祉プログラム(副専攻)」を開始しました。国内外で多様な背景をもつ人々と協働し、保健医療福祉を実践できる人材として、グローバルな時代に必要とされる専門職者を育成するため、2019年度にリハビリテーション学部で始めた「国際リハビリテーションコース」を看護学部、社会福祉学部

に発展させたプログラムです。新入生オリエンテーションでは、教員が自身の国際経験を交えな



がらプログラムの概要・特色、カリキュラム、4年間の学びなどを説明し、国際リハビリテーションコースの先輩がこれまでの学びと国際経験を紹介しました。国や地域を問わずグローバルに活躍する専門職者となることに高い関心をもつ35名の新入生が登録しました。

第4回聖隷国際研究コンファレンス2022 (SIRC2022)をオンライン開催

3月3日・4日、アメリカ、カナダ、中国、フィリピン、シンガポール、韓国、タイ、日本の8カ国から20件の口頭発表、27件のポスター発表が行われ、110名を超える教員・臨床家・学生の参加がありました。本学及び交流協定校等の教員、臨床家などの専

門職者の間での知識・知見・活動の共有を通じて、将来の国際共同研究・国際共同活動の推進を目的としています。発表内容には、看護、リハビリテーション、社会福祉、介護、教育に関する幅広いテーマが寄せられました。

また、こども教育福祉学科2年次生から「模擬授業の活動」、作業療法学科と言語聴覚学科2年次生から「認知症の高齢者のためのユニットバスについての研究」の発表が英語で行われ、学生にとって英語で研究にふれる機会となりました。



新任教員の 紹介

- ①出身校
- ②前任校・前勤務先
- ③専門分野
- ④メッセージ

看護学部 看護学科
老年看護学

きむら のぶお
木村 暢男 准教授



①国際医療福祉大学大学院博士課程②朝日大学③老年看護④高齢者の方々のよりよい健康と生活の支援に関して、学生の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

看護学部 看護学科
成人看護学

やまさき よしえ
山崎 淑恵 助教



①聖隷クリストファー大学大学院看護学研究科博士前期課程②聖隷クリストファー大学(准教員)③慢性看護学④病とともに生きる方と家族の“その人らしいこれからの生活”を支える看護について皆さんと一緒に探求していきたいと思っています。

社会福祉学部
社会福祉学科

しのざき よしかつ
篠崎 良勝 准教授



①筑波大学大学院教育研究科修士課程②城西国際大学③介護福祉学④今年度から社会福祉学部で教員をすることとなりました。出身は茨城県です。学生のポテンシャルを可能な限り引き出せるようにしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

看護学部 看護学科
公衆衛生看護学

みわ まちこ
三輪 真知子 教授



①愛知淑徳大学コミュニケーション研究科異文化コミュニケーション専攻博士後期課程②京都看護大学③公衆衛生看護学④「公衆衛生」とは「公」の「民衆」の「生命」を「衛(まもる)」が理念であり、「公衆衛生看護学」はその理念の基、疾病予防や健康づくりをシステマティックに探究する学問です。

看護学部 看護学科
公衆衛生看護学

えぐち あきこ
江口 晶子 准教授



①国際医療福祉大学大学院看護学研究科博士課程②順天堂大学③公衆衛生看護学④学生の皆さんの前向きに学ぶ姿勢に刺激とパワーをもらっています。社会の人々の潜在している苦痛や脆弱性を見逃さない看護職、保健師を育てていきたいと思っています。

看護学部 看護学科
精神看護学

まつもと ゆうき
松本 有希 助教



①浜松医科大学大学院医学系研究科修士課程②浜松医科大学医学部附属病院③精神看護学④心のケアを必要としている患者様と向き合うことを通して、自分自身をみつめ、成長できるよう、学生の皆さんと一緒に学びたいと思っています。よろしくお願いいたします。

社会福祉学部
社会福祉学科

みずの なおみ
水野 尚美 助教



①武庫川女子大学大学院臨床教育学研究科修士課程②静岡福祉大学③介護福祉士養成教育④介護福祉士の養成教育に携わってきたことで、実践や経験を言葉にすることの難しさや実感しています。学生の想いを形にできるように、取り組んでいきたいと思っています。

看護学部 看護学科
老年看護学

やまだ きよみ
山田 紀代美 教授



①筑波大学大学院医科学研究科②名古屋市立大学③老年看護学④緑豊かで美しいキャンパスのもと、在学中には多くの本を読み、友と語りあうことで未来につながる確かな知識と考え方を身に付けてほしいと思います。

看護学部 看護学科
在宅看護学

いわせ みほ
岩瀬 美保 助教



①聖隷クリストファー大学大学院看護学研究科博士前期課程②聖隷三方原病院③在宅看護学④訪問看護の楽しさやケアマネジメントの醍醐味を学生のみなさんにお伝えできるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

リハビリテーション学部
作業療法学科

くりた ようへい
栗田 洋平 助教



①聖隷クリストファー大学大学院リハビリテーション科学研究科博士前期課程②社会福祉法人十字の園③高齢領域作業療法④本学の卒業した作業療法士としての経験を活かし、学生の皆さまの大学での学びと臨床実践を結びつける役割を担いたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

社会福祉学部
こども教育福祉学科

すぎやま さおみ
杉山 沙旺美 助教



①お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科博士前期課程②なし③幼児教育学、保育学④学生の皆さんと共に、「子ども」の豊かさを感じ、「子ども」について多角的に考える中で、保育についての理解を深めていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

私たちの 就活サクセスストーリー

就活を前にした学生や
ここでは先輩たちがど

先生方やキャリア支援センターに相談し、自分の思いを伝えることができました

看護学部

ことう あみ
後藤 杏実さん

[就職先]
静岡県立こども病院
[取得資格]
看護師、養護教諭
看護学科2021年度卒業

就職活動では、今までの経験やエピソードがエントリーシートや面接で重要な鍵となります。その為、小児科病院への就職を希望していた私は、ボランティア活動に参加し、子どもと触れ合う機会、経験を増やしました。それらの経験を言葉にする作業では、担当領域の先生からの専門的なアドバイスを受け、小児看護の知識や自分の思いを深めました。その後キャリア支援センターの方に字数の調整や正しい言葉遣いを指導して頂き、やっと自分の思いが伝わるような文を考えることができました。

就職活動は初めての事なので、先輩や先生など周りの人に沢山相談することで、いいアドバイスを頂けると思っています。



看護学部

かんざき えりこ
神崎 江利子 准教授
就職委員



後藤さんは3年生の頃より、現就職先の病院に勤務したいという目標をもっており、そのために人との関りを大切にして、小さな情報も見逃さない様にしていました。また、養護教諭課程の学修と臨地実習、就職活動のバランスを考え、限られた時間を最大限に活用できるよう努力していました。さらに自分の思いが相手にきちんと伝わるように、表現方法を専門領域の教員に相談する等、主体的にとり組んでいました。何事にも誠実に努力していた姿は素晴らしく、後藤さんの熱い思いが伝わってきました。今後の活躍を楽しみにしています。

自分にとって1番身近な総合病院への就職を希望しました

社会福祉学部

わだ ゆうか
和田 優花さん

[就職先]
浜松医療センター
[取得資格]
社会福祉士、
精神保健福祉士
社会福祉学科2021年度卒業

私は高校生の時からMSW（医療ソーシャルワーカー）に憧れており、自分にとって1番身近な総合病院への就職を希望しました。コロナ渦で今までよりも募集時期が早く、精神保健福祉士の実習と並行しての就活は負担が大きかったですが、先生方やキャリア支援センターの方々に、エントリーシートの作成や作文練習、面接練習などをお願いし、試験本番では十分に力を発揮することができました。

就職活動は辛いことや大変なことも多いですが、そこから得られるものもたくさんあります。先生方やキャリア支援センターの方、または過去に就職された先輩など、力になってくれる方がたくさんいるので、積極的に相談に行くことをおすすめします。



社会福祉学部 社会福祉学科

ふくだ としこ
福田 俊子 教授
就職部長



半歩先を見据えながらコツコツと努力ができる「強み」があったからこそ、和田さんはMSWになりたいという希望を初志貫徹の精神で、見事、第一志望の病院に就職が決定しました。先に書かれているように、社会福祉士及び精神保健福祉士のダブル取得を目指す学生は、実習に取り組みながらの就職活動となるため、不安や緊張を強いられる、とても負担の大きい4年次の5~6月を過ごすこととなります。しかしながら、教職員の力を上手に活用してこの困難を乗り越えることで大きく成長していった学生の姿に触れ、今年も就職活動自体が学生を育ててくれていることを実感させていただきました。

ご家族は初めてのことで不安がいっぱいですね。
 のように就活を行ったのか、就職担当の教員にアドバイスを聞きました。

大学の先生、先輩、実習先の先生から情報を集めることが大切です

リハビリテーション学部

あさひ な よう こ

朝比奈 瑶子さん

[就職先]

湖南慶育病院

[取得資格]

作業療法士

作業療法学科2021年度卒業

就職活動では、どんな作業療法士になりたいのかを大切にしました。日常生活や臨床実習での経験から自分自身と向き合いました。その中で思うように進まない時には、先生方やキャリア支援センターの方に何度も相談しました。私にとって、1人で悩んだ際に一緒に考えてくださる環境があったことは、とても心強かったです。また、面接練習では自身の思いを伝える話し方やオンライン面接での環境整備をご指導いただきました。就職活動は不安や葛藤がありますが、1人で抱え込まず周囲の友人や先生方に相談し力を借りることが良いと思います。



リハビリテーション学部
 作業療法学科

さ の てつ や

佐野 哲也 助教

就職委員



就職活動は、今までの大学での学びを通して、どのような療法士になりたいのかを深く考える場です。就職先を検討する上で、自己分析による自身の志向やキャリアデザインについて深く考えることは、とても重要です。

朝比奈さんの就職活動は、自身の理想とする作業療法士像をしっかりと考えることで、今後のプロフェッショナルの礎になる、素晴らしい人間成長の場になっていたと思います。これから就職活動を進める人は、同級生、先輩や教員の助けを借りながら、自身を成長させ、プロフェッショナルとしての第一歩を踏み出してもらいたいと思います。

2021年度卒業生の国家試験結果

■聖隷クリストファー大学(新卒者)

学部等	資格	受験者数	合格者数	2021年度合格率	
				本学	全国平均
看護学部	看護師	169名	168名	99.4%	96.5%
	保健師	52名	52名	100%	93.0%
助産学専攻科	助産師	17名	17名	100%	99.7%
社会福祉学部	社会福祉士	57名	29名	50.9%	31.1%
	精神保健福祉士	19名	18名	94.7%	65.6%
	介護福祉士	5名	5名	100%	72.3%
リハビリテーション学部	理学療法士	47名	45名	95.7%	88.1%
	作業療法士	34名	30名	88.2%	88.7%
	言語聴覚士	28名	25名	89.3%	75.0%

■聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校(新卒者)

学部等	資格	受験者数	合格者数	2021年度合格率	
				本学	全国平均
介護福祉専門学校	介護福祉士	18名	16名	88.9%	72.3%

地域に貢献し活躍できる看護専門職者の育成

今年度から看護学研究科長を拝命することになりました榎原です。

COVID-19の影響は甚だしく、感染状況は日々推移し、医療従事者のみなさま、教育に携わっておられるみなさまには大変ご苦勞が多く、様々な課題に向き合い乗り越えておられる姿に心から敬意を表します。

わたくしは、臨床で看護実践、看護管理を20年余り経験のち大学教員となりました。2012年に本学に着任し、2016年3月に本学大学院博士課程を修了しました。看護師の看護実践環境は、中間管理者である看護師長の役割遂行によって変化、看護の質にも影響すると考えています。現在は、臨床経験や、研究をととして看護組織のサーバントリーダーシップを焦点にして、研究活動をしています。

これからの医療は、人口構造の変化、疾病構造の変化、療養場所の多様化により様々な対象や場所で展開されていきます。社会に求められる看護の役割もますます拡大し、それを受け、看護師のキャリアも多様化しています。現在、日本においては、CN：認定看護師、CNS：専門看護師、NP：ナースプラクティショナー、特定行為研修看護師、CNA：認定看護管理者など様々な資格制度が設けられています。地域で暮らす人々も対象としたより良い看護ケアの提供に寄与できればと考えています。

本学の看護学研究科は建学の精神に基づく「生命の尊厳と隣人愛」に基づき、社会の変化に伴う高度かつ専門的な看護実践者の育成を目指し地域に必要な高度看護実践ができる看護師の輩出を続けています。

看護学研究科では、日々の看護実践や教育活動の中で生まれた気づきや課題について、論理的な思考を持ち、他者と協働して学修することができます。本学では長期履修生度や科目履修制度を設け、在職しながら学びを継続する環境を整えています。大学院への進学は、自分自身の看護への大きなチャレンジです。

みなさまのチャレンジをサポートします。



看護学研究科長 かしほら 榎原 りえ 理恵

研究助成 2022年度 科学研究費助成事業—科研費—新規採択結果

科学研究費助成事業（科研費）とは、大学や研究機関の研究者や研究グループの研究を支援する国の事業です。あらゆる「学術研究」（研究者の自由な発想に基づく研究）を格段に発展させることを目的とする「競争的研究資金」として、独創的・先駆的な研究に対して助成が行われます。

学部など	領域・学科	職位	研究代表者	研究種目	研究課題
看護学部	成人看護学	教授	大山末美	基盤(C)	入院中のがん患者の自殺に関わった看護師に対する包括的マネジメントモデルの構築
	老年看護学	教授	山田紀代美	基盤(C)	壮年期からの「ヒアリング・アウェアネス（難聴の気づき）」健康教育プログラムの開発
	公衆衛生看護学	准教授	江口晶子	基盤(C)	発達特性をもつ児の保護者支援に向けた保健師のための技術教育プログラムの開発
	教養・専門基礎	教授	安田智洋	基盤(C)	フレイル・ロコモ・サルコペニアの早期予防と重症化防止を目的とした簡易アセスメント
	助産学専攻科	助教	三輪与志子	基盤(C)	低出生体重児の出生予防に向けた妊婦の栄養・体組成と児の出生体重に関する縦断的研究
社会福祉学部	社会福祉学科	教授	横尾恵美子	基盤(C)	科学的介護情報システム：LIFEの活用とアウトカム思考型介護の実装化モデルの構築
	こども教育福祉学科	教授	和久田佳代	基盤(C)	発達評価の指標を含む運動遊び「ハシゴ渡り」の評価指標の開発
リハビリテーション学部	作業療法学科	教授	新宮尚人	基盤(C)	電子カルテにおける精神科作業療法の経過記録システムの構築
		教授	泉良太	基盤(C)	リハビリテーション医療分野におけるナッジの解明；使用状況と健康関連 QOL について
		准教授	富澤涼子	若手	引きこもり統合失調症者のための SNS を使用した mHealth 支援モデルの開発
		助教	佐野哲也	若手	健康関連 QOL 評価に基づく回復期リハビリ病棟退棟後の外来と訪問リハビリの効果検証
	言語聴覚学	准教授	佐藤豊展	基盤(C)	サルコペニアを原因とした摂食嚥下障害への舌挙上訓練法の有用性の検討

科研費の研究種目

基盤研究 (A・B・C) 1人又は複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究(期間3~5年)(A)2,000万円以上5,000万円以下 (B)500万円以上2,000万円以下 (C)500万円以下

若手研究 博士の学位取得後8年未満の研究者が1人で行う研究(期間2~5年) 500万円以下

サークル × 学長表彰

聖隷クリストファー大学では「聖隷クリストファー大学・大学院 学生表彰制度」を設け、本学の名誉を高め、または社会的に高い評価を受け、他の学生の模範となると認められる学生もしくは学生団体に対し、学生表彰を行っています。2021年度に学長表彰を受賞した2つの団体を紹介します。



パラだに 代表 古橋 美春さん



よさこい鯉陀羅 代表 松川 菜那さん

パラだに

●どんな活動をしていますか？

授業で東京パラリンピック「シッティングバレーボール」代表選手・中野琢也さんを知ったのをきっかけに、自ら連絡を取り練習に参加するようになりました。そのような中、コロナ禍で使用していた体育館が休館となり、練習継続が困難になったため、本学の体育館で活動を始めました。シッティングバレーの大会があれば随時参加しています。昨年度はありがたいことにテレビや新聞などでも取り上げていただきました。



●今後の目標は何ですか？

今後は全国大会への出場を目指しています。また、パラリンピック競技の実践を通して、体験的に学びながら専門職者として当事者理解を深めていきたいです。

- 部員数：19名（男子11名、女子8名）
- 活動日：毎週水曜日もしくは木曜日19時00分～21時00分
- 活動場所：第一体育館もしくは地域障がい者総合リハビリテーションセンター

よさこい鯉陀羅

●どんな活動をしていますか？

浜松市を中心とした学生よさこいチームです。愛知県名古屋市で開催の最大イベントであるにつぼんど真ん中祭りや、浜松がんこ祭など、数多くの祭りやイベントに参加しています。コロナ禍で思うように活動が出来ないことも多々ありましたが、ビデオで参加するなど工夫しながら前向きに取り組んでいます。

●今後の目標は何ですか？

よさこいを通して、他大学と交流することの楽しさを知ってもらうことが目標です。また、今後は聖灯祭にも参加したいと思っています。

- 部員数：16名（男子1名・女子15名）
- 活動日：毎週火・木曜日18時30分～21時00分、土曜日10時00分～13時00分
- 活動場所：静岡大学浜松キャンパス ※雨天等都合により場所の変更あり



専門学校通信



校長交代のあいさつ

聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校、二代目校長を拝命しました野田由佳里と申します。初代横尾校長が築かれた介護福祉専門学校の礎を更に盤石なものとなるよう教職員一丸となって介護福祉士養成に専心したいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。専門学校の大きな役割は、社会的職業化です。介護人材不足が喫緊の課題の中、本校の門を叩いてくれた国内外の若者達の将来に渡って大きな視座となる二年間となるよう、介護観・職業観の基礎を培う大切な時期として、責務を果たしたいと思っております。

さて、本校は開校7年目となり、4月の入学式には、本校第七期生22名をお迎えすることができました。新型コロナウイルスの影響は社会生活において甚大な影響を与えていますが、改めて介護福祉実践について考える機会となっています。利用者が望む暮らしの場所で、最も近いところで、時間と場所を共有し、ともに生活するという、濃厚に接触して援助するのは介護福祉士の独自性でもあります。エッセンシャルワーカーの一つの職業として医療職とは違った方法や形式の中で、生活を共有して、人生に関わり続ける中で、個人的な制約もあることは事実です。しかし他国に比較して、高齢者施設でのクラスターが少ない点も、日本における介護福祉実践者の多くの、そして日々の小さな努力の積み重ねも大きな要因となっているとの報告もあります。その点を非常に誇らしく思っています。高い志をもって本校に入学してくださったことを嬉しく思っております。

本校では、建学の精神である隣人愛を基盤にした教育をしています。一日の始まりである礼拝では一堂に会して、感謝や、心を整える時を得ています。礼拝に参加することは、私自身にとって暮らしを守る日常を整えて暮らす生活支援の基本姿勢を見つめる機会であり、学生の体調確認や、お互いの存在を感じ合う瞬間に介護実践現場のやりがいに通じる【心の交流】を実感しています。



専門学校長
野田 由佳里

専門学校の授業と実習

● 授業紹介

生活支援技術Ⅰ・Ⅱ

尊厳の保持や自立支援、生活の豊かさの観点から、本人主体の生活が継続できるよう、根拠に基づいた介護実践を行うための知識・技術を学びます。学生同士で介助者役・利用者役・観察役を担い、それぞれの役割から考えて実践することで、根拠についての理解を深めます。



● 介護実習報告

2年次生 ^{すずき} ^{みなみ} 鈴木 実南さん

私は、社会福祉法人公友会ケアホームしあわせで介護実習Ⅱを行いました。23日間の実習を通して、利用者様一人ひとりに寄り添った支援を行うことや、介護過程の展開の難しさと重要性を学びました。日々の挨拶やコミュニケーションから、利用者様の思いや現在の悩みなどをお聞きすることができ、そこから何が課題となるのかを考え、充実した個別援助計画を実施することができました。今回の学びを次回の実習に活かしていきたいです。



聖隷デイズ 介護福祉専門学校生のとある一日を紹介

2年次生 ^{なかやま} ^{かな} 中山 華那さん

自宅生

自動車通学



一日一日の授業がとても大切になっています

学校生活は想像以上に忙しく、課題や復習などで大変です。授業も一日の中に詰まっておりに家に帰った後も勉強をすることもあります。授業での学びや生活支援技術で学んだことの多くが実習などにそのまま繋がるため、一日一日の授業がとても大切になっています。実際に実習に二回行ったのですが、利用者様と接する中で学んだことを生かす場面が多くありました。そのため、体調管理を自分で行い授業へ出席することが大切になってきます。

また、友人と過ごす時間もとても充実しています。毎日忙しいのですが、仲のいい友人たちと一緒に話したり遊んだり、授業で分からないところなどを教えあったりもしています。そうすることで、一人だけでなく一緒に理解を深めることができます。

🕒 7:00 朝



朝は6時ごろに起き、急いで朝の支度をします。着替えや朝ご飯を食べ、7時15分ごろ車で家を出ます。

🕒 12:00 昼食



基本は自分の席で食べています。大体の日はお弁当を持っています。

🕒 13:00 午後



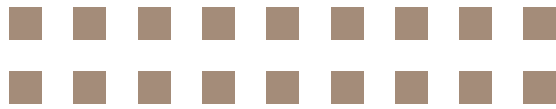
昼休みは友人と楽しく過ごしています。中庭などで遊ぶこともあります。



2021年度卒業生の就職・進学先(数字は人数)

就職／聖隷福祉事業団5、天竜厚生会3、七恵会3、八生会1、三幸会1、慈悲庵1、藤花会1

進学／聖隷クリストファー大学社会福祉学部への編入学3



聖 隷 学 園

聖隷クリストファー大学附属 クリストファーこども園

◆ 平和を求める祈り

連日のウクライナにおける紛争の報道で、子ども達から「爆弾が降ってきているの?」「悪いのはどっち?」「どっちも悪いんじゃない? 喧嘩ってどっちも悪いし」「いや、これはただの喧嘩じゃなくて戦争だよ」と自分達なりに考え、対話する声が聞こえてきます。そこで、子ども達と一緒に“私たちに何ができるのか”を考え、日本基督教団を通して行われる人道的支援のための献金活動に参加する事にしました。これまでもクリスマスにブラジルやインドの希望の家のために献金をしてきた子ども達は、「食べ物を買って赤ちゃんにもあげて欲しい」「みんなのお金を集めたら、家を壊された人たちの家も買えるかもしれない」等ウクライナへの思いを巡らせ、お家の方と相談をして献金を準備しました。

4月19日、4・5歳児クラスの子も達が、献金を持って遠州栄光教会に出かけました。礼拝堂で、オルガンの前奏が流れると子ども達は静かに心を整え、讃美歌「君は愛されるため生まれた」を讃美し、教会の星野健牧師の言葉に耳を傾けました。そして、お家の方と用意した献金を一人ずつお捧げし、「住む家や食べ物のない人達や傷ついて悲しんでいる子ども達をどうぞ助けてください。自分とは違う人々とも話し合い、思いやりの心を持って平和を求める事が出来ますように」と祈りました。



聖隷クリストファー小学校

◆ 礼拝

SCES (Seirei Christopher Elementary School)は毎朝8時30分～40分に礼拝を捧げています。現在は、コロナウイルス感染防止から放送で行っています。礼拝の司会、奏楽、讃美歌のリード、聖句や聖書物語を読み上げること、お祈り、放送機器の操作も児童のボランティアが担当しています。英語と日本語の両方で行っています。先生たちのボランティアも加わり、SCESの皆が一緒になって礼拝のプログラムを作り上げています。礼拝カリキュラムの年間、月ごとの聖書箇所、聖書物語はクリストファーこども園と同じにしています。さらにこども園と一体的に実施する国際バカロレアPYP(初等教育プログラム)のTT(Transdisciplinary Themes) =教科の枠を超えたテーマに関連する聖書箇所も合わせています。



◆ 1年生の様子

4月20日に、1年生の生活科の学習で大学近くの「Mガーデン」へ行きました。春の生き物や植物を観察することがなされます。「Mガーデン」のいろいろな生き物や植物と触れ合い、とても良い学習になりました。また、自然のままの樹木や傾斜があり、人工的に作られたものではない自然の魅力があふれ、楽しい時間を過ごしました。子どもたちの五感を刺激し、より良い成長のためにも、何度も訪れたいところです。





だ よ り

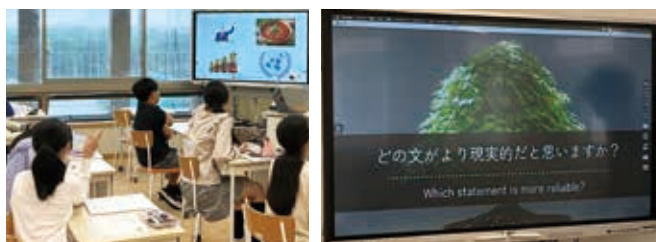


聖隷クリストファー中学校 グローバルスクールコース

◆Integrated Studies (総合的な学習)

今年度4月、聖隷クリストファー中学校に「グローバルスクールコース」が新たに開設されました。一昨年度開設された聖隷クリストファー小学校の学びを継続する場として、グローバルな視点で英語イメージ環境のもと探究型学習を進めていくコースとなっています。開設年度である今年度は、聖隷クリストファー小学校出身の生徒11名と外部の小学校から入学した生徒4名の合計15名で中学1年をスタートしています。

4月に始まった授業の中で、早速グローバルスクールコースらしい興味深いシーンがありましたので紹介いたします。それは、Integrated Studies (総合的な学習)の時間に、生徒たちがグループになり、ある4つの写真から連想される人物について説明文を作るというタスクを行っていた場面です。生徒たちはそれぞれのグループから出てきた独創的なアイデアについて、「どの説明文が最も現実的か」という視点で議論を始めました。すると、「現実的」の捉え方をめぐり意見が対立し、授業終了の時間になっても白熱した議論は一向に終わりませんでした。コミュニケーションスキルや批判的思考力など、今の時代に求められている学習スキルは、このような活動を通してこそ育まれていくものだ実感させられました。



聖隷クリストファー中・高等学校

◆誰かの幸せを、自分の喜びに

クリストファー中・高校から皆さまに、新しい言葉をお送りいたします。『誰かの幸せを、自分の喜びに』

これは2021年度、1年間の教員研修の中で、全教員が意見を出し合い、皆で作りに上げた、タグライン（本校がどんな理念を持って、どんな価値やサービスを提供しようとしているかを表す言葉）です。建学の精神「自分のようにあなたの隣人を愛しなさい」を、より身近な、行動の指標として表す言葉として作成しました。

私達の決意であり、生徒への『誰かの幸せを、自分の喜びに』していこうね!との呼び掛けであり、学校としての皆さまへの意思表示です。

先日、朝の礼拝で校長が「良きサマリア人」の話を読みました。道の向こう側をコソコソと通る祭司やレビ人でなく、倒れた人に自然に手を差し伸べることができ、それが自らの喜びとなるような学校でありたいと思います。

研修では、そのほかに「Find! アクティブラーナー」という動画コンテンツを用いて、全国の優良授業の実践や有識者の教育関連講演等を学べる研修を導入しています。(各教員が任意で視聴できるもので、全国で上位の視聴回数を上げました。)授業力の向上を目指し、年2回「全教員参加授業研究会」を実施していますが、今年はそれを拡大し、全教員50余名が1回は授業を公開し、「見たり見られたりすることで切磋琢磨する」集団を目指します。

教員自らの学びこそが生徒たちの成長に直結すると確信し、研修を充実させてまいります。



しげまつ あきひろ
後援会会長 就任挨拶 重松 明広

日頃より後援会活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。
本会は、会員相互の協力によって教育の振興をはかることを目的としております。

学校教職員と連携し、教育活動振興援助、福利厚生や施設の充実などの事業支援を通じ、学生の皆さんが安心安全な環境で学校生活を送り、勉学に励まれるよう取り組んでまいります。これからも学生生活が充実したものとなりますよう応援してまいります。何卒よろしく願い申し上げます。

お知らせ

「2021年度保護者満足度調査結果報告書」を本誌に同封してお送りいたしました

2021年度保護者満足度調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。お寄せいただきました多くの質問・ご要望に対し、本学からの回答を掲載しておりますのでぜひ一読ください。また、在学生を対象に実施した「在学生満足度調査」につきまして、在学生から寄せられた意見に対し全学的に対応を行います。一例として、駐車場が満車で駐車できないことがあるとの意見に対し、2022年度後半に新たな駐車場を整備する計画です。また、Wi-Fiがつながりにくいという意見に対しては、世界的な半導体不足により機器の納入見通しが立たない状況ですが、確保でき次第機器の増強を行いたい考えです。今後よりよい教育を目指して取り組んでまいります。引き続きご支援ご協力をお願いいたします。

2022年度教育懇談会開催のお知らせ

2022年度教育懇談会(前年度までの保護者懇談会)を下記の日程で開催いたします。教育懇談会は、父母等の皆さまにキャンパスにお越しいただき、教育環境の現状等についてお話を聞いていただくほか、学業や学生生活、就職、健康面等について教職員と直接お話しいただけるプログラムです。詳細が決定次第、ご案内状をお送りいたします。この機会にぜひご来学ください。

※新型コロナウイルス感染症大に伴い、予定が変更となる可能性があります。最新情報につきましては、HPおよび文書にてご案内いたします。

学部	日程
介護福祉専門学校	6月 4日(土)
社会福祉学部	7月 2日(土)
リハビリテーション学部	9月14日(水)
看護学部	10月22日(土)

2022年度 後援会役員

会長	重松明広
副会長	中村秀憲、奥野尚美
	安田智洋(大学学生部長)
理事	鈴木智美、林美恵子、堤 孝弘
	古橋洋子、袴田浩之、邑上亜希子
	東條真紀、宮崎真理子、中道一滋
	海野英輔、中村まり子
幹事	中村憲司(総務部長)
	藤田正人(学生サービスセンター長)
会計監査	下村和彦、橋本泰幸

2021年度決算・2022年度予算について

科目	項目	2021年度決算	2022年度予算
収入の部 (単位:円)			
入会金・会費	入会金	3,645,000	3,702,500
	会費	40,048,735	38,980,000
利息	預金利息	153	500
前年度繰越金		8,085,672	5,975,185
収入の部合計		51,779,560	48,658,185
支出の部 (単位:円)			
教育活動振興援助費	新入生セミナー等に係る費用の補助	555,767	700,000
	アドバイザー活動補助	200,332	125,500
	実習交通費等の補助	158,910	900,000
	実習宿泊費の補助	1,600,000	1,600,000
	学外学会参加交通費等の補助	34,000	80,000
	国家試験対策等に係る費用の補助	3,936,204	4,420,000
	学習支援室運営費	639,230	880,000
福利厚生費	学生相談室カウンセラー相談員に係る費用の補助	3,392,399	4,000,000
	学生相談室運営補助	36,394	215,000
	健康診断に係る費用の補助	4,741,792	4,872,000
	学友会活動への援助	1,800,000	1,800,000
	クラブ指導料	232,000	320,000
	学生食堂運営費の補助	4,742,189	5,460,000
	売店運営費の補助	287,280	350,000
	防犯の啓発に係る費用の補助	138,730	150,000
	スクールバス運行補助	12,439,175	10,500,000
	卒業記念品の贈呈	922,692	1,000,000
	進就職パーティ開催	0	2,100,000
	ホームカミングデー参加補助	0	1,000,000
	学生用コピー機、印刷機費用の補助	1,468,897	1,200,000
	健康管理センターの充実補助	135,420	250,000
	防災用備蓄品の購入費用の補助	496,488	400,000
会員情報提供費	学報の発行に係る費用の補助	2,024,299	2,100,000
	会員と本学との懇談会の開催	616,895	650,000
	学生福利厚生設備充実援助	1,292,600	120,000
施設設備費	学生駐車場防犯カメラリース料	146,417	150,000
	大学周辺防犯灯維持費	10,460	15,000
	キャンパス内整備(学生ホール等)備品の購入経費	396,000	0
総務費	慶弔費	20,000	50,000
	保護者満足度調査調査経費	88,200	100,000
	通信費	295,722	300,000
感染症対策費	会議費	49,892	50,000
	学内新型コロナ感染症対策	2,905,991	1,000,000
	PCR検査費用補助	0	1,200,000
[予備費]		0	600,685
次年度繰越金		5,975,185	
支出の部合計		51,779,560	48,658,185

学友会から

学友会会長 やまうち りこ 山内 理子 (こども教育福祉学科)

学友会では、学生の皆さんが充実した学校生活を送れるように、季節ごとに、新入生歓迎会やクリスマス祝会などのイベントを企画・運営しています。学友会役員間の意見交換を活発に行い、新型コロナウイルス感染予防を徹底した上で、大学全体でのイベントに一層力を入れていきたいと思ひます。これからも私たち学友会が主体となって聖隷クリストファー大学および専門学校をより良くしていきたいと思ひます。学友会一同一丸となって頑張っていきますので、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



2022年度 学友会関連行事(予定)

- 4月 8日(金) 新入生セミナー
- 5月 新入生歓迎会
- 9月21日(水) 卒業式(記念品授与)
- 9~10月 スポーツ大会
- 11月 5日(土) 聖灯祭・後夜祭
- 12月14日(水) クリスマス祝会
- 3月 9日(木) 卒業式

2022年度 学友会役員

役職	氏名	学科・学年
会長	山内 理子	こども教育福祉学科2年
副会長	栗田 佳奈子	社会福祉学科2年
会計長	内山 夏歩	こども教育福祉学科2年
会計	遠山 寧々	社会福祉学科2年
サークル長	森島 愛来	看護学科2年

学生数

総数1,570名／男394名／女1,176名
2022年5月1日現在 ※()内は男子内数

看護学部	看護学科	1年次生	160 (19)
		2年次生	155 (15)
		3年次生	152 (16)
		4年次生	158 (11)
		計	625 (61)
助産学専攻科		計	17 (0)
社会福祉学部	社会福祉学科	1年次生	52 (26)
		2年次生	46 (14)
		3年次生	57 (23)
		4年次生	48 (15)
	介護福祉学科	4年次生	16 (5)
	こども教育福祉学科	1年次生	34 (7)
		2年次生	31 (5)
		3年次生	43 (4)
		4年次生	30 (5)
			計
リハビリテーション学部	理学療法学科	1年次生	43 (21)
		2年次生	52 (29)
		3年次生	45 (22)
		4年次生	55 (34)
	作業療法学科	1年次生	38 (16)
		2年次生	27 (7)
		3年次生	32 (13)
		4年次生	37 (11)
	言語聴覚学科	1年次生	25 (5)
		2年次生	29 (8)
		3年次生	28 (7)
		4年次生	31 (5)
		計	442 (178)
看護学研究科	博士前期課程	1年次生	4 (0)
		2年次生	11 (2)
	博士後期課程	1年次生	1 (0)
		2年次生	4 (0)
		3年次生	13 (2)
		計	33 (4)
社会福祉学研究科	博士前期課程	1年次生	1 (1)
		2年次生	4 (1)
	博士後期課程	1年次生	0 (0)
		2年次生	1 (0)
		3年次生	10 (5)
		計	16 (7)
理学研究科	リハビリテーション	博士前期課程	1年次生 5 (4)
		2年次生 15 (13)	
	博士後期課程	1年次生 2 (2)	
		2年次生 3 (2)	
		3年次生 7 (3)	
			計
介護福祉専門学校	1年次生	22 (12)	
	2年次生	26 (4)	
	計	48 (16)	

学報へのご意見・ご感想をお寄せください

読者の皆さまのご意見を参考に、より充実した内容をお届けできればと考えています。ご協力お願い申し上げます。
→<https://blg.seirei.ac.jp/d/>



● 図書館からのお知らせ ●

【利用案内】

卒業生や地域の保健医療福祉及び教育・保育の専門職の方に、図書館を利用していただけれます。閲覧、貸出、図書・雑誌のコピーサービスを提供しています。図書の貸出冊数は2冊で、期間は2週間です。

図書館は、5号館2階・3階にあり、約12万冊の図書と約4千種類の雑誌を所蔵しています。開館時間は、平日8時30分から21時、土曜日は9時から18時です。大学行事等で休館することもありますので、聖隷クリストファー大学図書館のホームページから、開館カレンダーにより開館時間・休館日を確認してください。(https://lib.seirei.ac.jp/library/)

初めて利用される方は、入口で職員に声をかけください。利用者証を発行しますので、ご本人確認ができる身分証明書

(運転免許証等)をお持ちください。

専門職のご家族の方も利用できますので、どうぞご活用ください。

【図書フェア・セミナー】

2022年度の図書フェアは、「初年次教育、アクティブラーニング図書フェア」、「『キリスト教』『聖隷』に関する図書フェア」、「国際保健医療福祉プログラムに関する図書フェア」と「英語図書のフェア」を実施します。セミナーは、「テキストの読み方とノートの取り方セミナー（高校と大学の勉強の仕方の違い、テキストの読み方・予習の仕方、ノートの取り方）」と「リアクションペーパーと文章作成のポイント」を開催します。



SNS Official
聖隷クリストファー大学の今を配信中!

公式SNS 大学ブログ 専門学校ブログ

